平成３1年度勝山市立野向小学校　スクールプラン

勝山市教育方針	保護者の願い
健全な心と身体を育む教育を推進し、次代を担う人材を育成する	・いじめのない学校 ・分かりやすい授業 ・子どもの心に寄り添う学校 ・地域に根ざした学校

校訓　　敬愛（人を敬い親しみの気持ちを持つ）

学校教育目標　　かがやく　ひとみの　野向っ子

めざす学校像	楽しみながら 学びの深まる学校	力を合わせて仲間と 楽しく活動できる学校	心身をたくましく 鍛えられる学校	地域に学び、地域と共に 活動できる学校
めざす児童像	気づき、 よく考え、進んで学ぶ子	思いやりを持ち 仲間を大切にする子	がまん強くやり通す子	地域に誇りを持てる子
めざす教師像	学びを楽しむ教師	仲間と協働できる教師	常に挑戦する教師	信頼される教師
重点項目	◎主体的で楽しく分かりやすい授業づくり ・「読む力」「書く力」の ・育成 ・基礎基本の定着 ・読書活動の充実	◎体験活動の充実 ・一人一人の良さを認める ・いじめの未然防止と早期解決 ・人権教育の推進	・体力作りの推進 ・保健指導の充実 ◎児童の挑戦の場の設定 ・安心安全な学校づくり ・	◎ふるさと教育の充実 ・家庭･地域との連携 ・保幼小中との連携 ・情報の公開 ・地域とつながるＥＳＤ教育の実践
	豊かな感性を育む、学校風土づくり			
具体的な取り組み	・授業のデザイン化(UD化) ・積極的な授業公開や授業参観 ・学力向上の取り組みの充実と共通理解の充実 ・『読む・聞く』『話す・ ・書く』活動の充実 ・初読の感想を活かす ・作文発表の場を設定する ・話し合いや発表のルールの徹底と場の設定の工夫 ・パワーアップテストやドリルテストなど継続した取り組みの工夫 ・「ベストリーダー賞」の改善（パソコン利用）	・身に付けたい力を明確にした体験活動の計画と運営 ・友だちの良さを見つける『ほっとホットコーナー』の充実 ・全校縦割り班活動の工夫職朝や職員会議での児童理解の工夫 ・児童の手による、学校生活の見直し ・いじめ防止対策の推進 ・あいさつの推進 ・道徳教育の充実 ・教育相談の実施 ・人権教育活動の推進	・リフレッシュタイムの内容の充実と分析 ・がまん強く取り組み、体力向上や達成感が得られる学校行事と評価の工夫 ・分かりやすく、児童が意欲的に取り組む保健指導の充実 ・全校での歯磨きタイムと目のリラックスタイムの継続と充実 ・放課後や休み時間に児童が進んで活動する場の工夫 ・児童の身につく安全指導や防災指導の工夫	・「地域と進める体験事業」を中心にし、各教科とも結びついたふるさと教育の充実 ・学びを地域や他の地域へ発信する場の工夫 ・各種たよりやブログの内容の充実 ・地域の各種団体、施設との交流 ・スタートカリキュラムの充実 ・学校評価の内容の見直しと改善 ・野向スマートルールの実施状況調査
指標	・『授業は楽しくて分かりやすい」と答える児童・保護者90%以上 ・パワーアップテストの最終合格率100% ・年に１回以上の授業公開,学期に１回以上の授業参観と実践報告 ・百人一首４０枚以上の暗唱60%以上	・『学校は楽しい」『いじめがなく安心して過ごしている」と答える児童・保護者90%以上 ・児童主体の集会活動実施 ・学期に１回、教育相談週間を実施 ・ESDパスポートに５個以上の印のある児童１００％	・『運動することが好きだ」と答える児童90%以上 ・虫歯治療率90%以上 ・放課後や休み時間の自主活動に参加した児童100% ・リフレッシュタイムの実施回数５５回以上 ・クロカンマラソン、スキー大会への参加８０％以上	・学校・保健・給食だよりの月１回以上の発行 ・学級だよりの月２回以上の発行 ・学期に１回以上の地域での活動実施 ・各学級、年１回以上、地域の施設と交流する ・地域の自慢を５つ以上言える児童100%

業務改善	協働活動の推進、活動の重点化の推進、様式の統一化、ICT活用の推進